# 南風通信〈5月号〉



発行元 令和元年5月1日 南昌江内科クリニック

TEL 092-534-1000 FAX 092-534-1001 www.minami-cl.jp

#### 《クリニックの行事案内》

[5月]

\* 10日・お話し会

\*12日 · DMウォーク

\*19日·男の調理実習

#### [6月]

\*10日・お散歩会

\*14日・お話し会

\*24日 • 糖尿病教室

#### 《4月のお花》





## 《4月の行事報告》

## 《ポンプサロン&フリートークの会》

4月20日クリニックで第3回ポンプサロン&フリートークの会を行いました。参加者は患者さん23名、ご家族4名、医師4名、スタッフ14名でした。

講演前に、希望者にハンズオンの時間を設け、実際にインスリンポンプを扱ってもらいました。前田先生からはパッチ式インスリンポンプの交換方法をみせてもらいました。参加された皆さんは興味津々な様子でした。

講演は、佐世保市総合医療センターの医師で、ご自身も1型糖尿病の錦戸慎平先生に「インスリンポンプ療法-1型糖尿病と上手く付き合っていく方法-」というタイトルで講演をしていただきました。1型糖尿病の治療戦略、インスリンポンプの実際、インスリンポンプの未来、新薬・最新デバイスという内容で、ご自身の体験や感じたこと、考え方がかわるきっかけなどの話をしていただきました。

フリートークの会では、前半は年代別に、後半は体重コントロール、血糖トレンド、高齢化、その他などのテーマのグループにわかれて行いました。体重コントロールのグループは、運動指導士の下で実際にスクワットのコツをアドバイスしてもらいながら、和気あいあいと行いました。その他のテーマのグループでは、以前の治療方法の中での生活の話や旅行の時の工夫など、参加者の興味がある話題について話しました。

これからも、患者さんへの情報提供や患者さん同士の情報交換、交流の場を企画していきたいと考えています。

(文責:看護師 金納)



### 《退職します》

5月末日を持ちまして、南昌江内科クリニックを退職することになりました。入職して6年余り、たくさんの患者さんと出会い、治療させていただく機会をいただき、またクリニック行事などを通じて、患者さんと交流を育むことができましたことは、私にとって何よりの財産です。

また、南先生からは医師としてはもちろんのこと、人としての在り方など、多くのことを学びました。また、スタッフにもたくさん助けていただきました。

この場をお借りしてすべての皆様に心よりお礼申し上げます。そして南昌江内科クリニックで得たことを新しい職場で活かすことで、恩返ししていきたいと思います。

退職後も、毎週火曜日に非常勤で参りますので、またお目にかかる機会もあると思います。今後ともよろしくお願い申し上げます。

皆様がお元気で、幸せにお過ごしになることを心より祈念しております。

(文責:医師 二村 育実)



《二村 育実先生》



## 《新しいCGM機器が出ました》

本年2月末から持続グルコースモニタリング(CGM)機器

「Dexcom G4」が保険で使用できるようになりました。腹部に皮下の糖を測るセンサーを装着し、無線でリーダーに糖の数値を送信するリアルタイムCGMです。リーダーは常に糖の値を見張っていますので、低血糖・高血糖のときにアラームやバイブレーション機能で教えてくれます。夜間低血糖や無自覚性低血糖が多い方、昼間は忙しくて血糖を測る余裕の無い方に向いています。もちろん、もっと良い血糖コントロールを目指したい方にも強い味方になってくれます。運動をする際の低血糖予防にも重宝しています。1日に2回、指からの血糖測定による較正が必要ですが、精度は現時点で世界一です。

保険適用の対象は1型糖尿病の方のみです。装着時の痛みはほとんどありません。また、7日間連続で使用できます。防水ですのでシャワー・お風呂・水泳の際もセンサーを外す必要はありません。(※リーダーは防水ではありません。)温泉などでセンサーを隠したい方は傷・タトゥー隠し用のテープ(写真)をドラッグストアで購入されてはいかがでしょうか?サイズもいろいろあってリブレ隠しにも使えますよ。Dexcom使用にかかる費用については受付で詳しくご案内できますので興味をお持ちの方はおたずねください。

(文責:医師:前田 泰孝)

